

令和5年2月21日
港湾局産業港湾課
海事局外航課

クルーズの寄港促進の取組や商品造成等を支援します

国土交通省では、クルーズを安心して楽しめる環境づくりや新たな寄港地観光を促進するため、クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化事業の公募(令和5年度 第1回)を開始します。

1. 事業概要 ※詳細については添付資料をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の発生後、国際クルーズは運航休止の状況が続いていましたが、昨年11月に関係業界団体により国際クルーズ運航のためのガイドラインが策定されました。このガイドラインを踏まえ、昨年12月から本邦クルーズ船社による運航が再開されており、本年3月からは外国クルーズ船社による運航再開を予定しています。我が国におけるクルーズの本格的な再開に向け、本事業により、クルーズを安心して楽しめる環境づくりや新たな寄港地観光の促進に向けた取組を支援します。

2. 公募対象者

港湾管理者、地方公共団体、民間事業者(登録DMO及び候補DMOを含む)、クルーズ振興のための地域の協議会等

3. 応募方法・提出先

募集要領を確認いただき、申請書に必要事項を記入し電子メールにより提出下さい(紙媒体の持参又は郵送は不要です)。

※募集要領等掲載 URL : https://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000384.html

4. 応募受付期間

令和5年2月21日(火)～令和5年3月3日(金)17:00(必着)

※今回の募集は、令和5年度予算成立後、速やかに事業を開始するために予算成立前に公募手続きを行うものです。国会における予算審議の状況によっては、事業内容等を変更する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省港湾局産業港湾課クルーズ振興室 高原、町田
電話：03-5253-8111(内線46424、46422) (直通)03-5253-8672
E-mail: hqt-kaiyou-cruise@gxb.mlit.go.jp

国土交通省海事局外航課 横山、川島
電話：03-5253-8111(内線43352、43366) (直通)03-5253-8619
E-mail: hqt-cruise-kaiji@gxb.mlit.go.jp

クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化事業

クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化を促進するため、地方自治体等が行う本格的なクルーズの受入再開促進や訪日外国人観光客が楽しめる国内クルーズの仕組みづくり支援、新たなクルーズ船受入に向けた安全対策に要する経費の一部を補助する。

①本格的なクルーズの受入再開促進

- 港や周遊先におけるクルーズ船寄港に対する理解促進
(例: FAMツアーの実施、セミナーの開催 等)
- 感染症対策を踏まえたクルーズ船寄港に係る新たなニーズへの実証的対応
(例: 検査やチェックイン、CIQ等の手続・ターミナルまでの手荷物等の輸送支援、前後泊パッケージ商品の造成、クルーズ船受入訓練、必要機器のレンタル 等)
- 地域の魅力を活かしたクルーズ寄港促進
 - ・船内等での寄港地観光の消費喚起スキーム構築 (例: 地元食材の活用 等)
 - ・多様な寄港地観光パッケージの創出 (例: 離島等を含む広域的なツアー 等)
 - ・デジタル技術を活用した外国人クルーズ旅行客のニーズ分析及びクルーズ旅客の属性に合わせたツアーメニューの造成 (例: AI等を活用したニーズ分析 等)

②訪日外国人観光客が楽しめる国内クルーズの仕組み作り支援

- 訪日外国人観光客に日本籍船の国内クルーズに乗船してもらうための海外でのプロモーション活動
(例: 外国人向け販売網の調査、プロモーション、モニタリングツアーの実施 等)
- 乗船後も快適にクルーズを楽しめる船内コンテンツの充実
(例: 訪日外国人観光客が楽しめる船内コンテンツの充実(食事、イベント、多言語対応等)に向けたニーズ調査、商品開発、実証実験 等)

③新たなクルーズ船受入に向けた安全対策

- 各港湾において寄港するクルーズ船の更なる大型化に対応するため、船舶航行の安全性の検証及び現地における安全性の確認を支援
(例: 船舶航行安全委員会の開催、安全性の現地確認)



補助対象者	・港湾管理者 ・地方公共団体 ・民間事業者 ・クルーズ振興のための地域の協議会等
補助率	・1/2以内